

楽しく自由に 参加できる祭りで 在り続けてほしい

日置電機株式会社
品質保証部 品質保証課
柘植 幸勇

— HIOKIでのご経歴は
1984年入社、65歳で定年を迎え現在は嘱託社員として勤務しています。

— HIOKI祭りとの関り
第1回の開催時から関わっています。当時は会社全体が少し停滞気味で、活性化を目的とした全社運動が始まった時期でした。その一環で「学園祭のようなイベントをやってみよう」とメンバーの一人が「冗談半分で話したのがきっかけです。最初は模擬店を出して「休日にお客さんを呼べたら面白い」とアイデアが生まれました。当時は今のようにステージやキッズエリアもなく、屋台が10店舗～15店舗ほど。チラシは社員自ら近所や社内に配り、家族にも来てもらう形でした。地域貢献というより、まずは社員の活性化が目的でした。目玉企画として気球を上げる計画もありましたが、前日の台風で断念しました。2回目からは社員が自主的に出店を企画するようになり、地域とのつながりも強まってきました。その後も現在に至るまで、ずっと何らかの形で関わっています。

— HIOKI祭りとは
自分たちのやっている楽しさ、企画して実現する喜びが伝わる祭りで、HIOKIで働いていることも楽しいと伝えることができています。

— HIOKI祭りが与える地域への影響は
HIOKIがオープンな会社であることを地域の皆様に知っていただくきっかけになりました。「何をしている会社か分からなかったけれど、社員が楽しそうに活動している」と感じてもらえたと思います。HIOKI祭りは社員の楽しさが地域にも伝わる場になっています。

— 未来のHIOKI祭りはどんなものになっているか
法規制やコンプライアンスなど時代と共に変化はありますが、若い世代の新しい発想で企画してほしいと思います。20年続けてきて少しマンネリ

化している部分もあるので、新しい風を取り入れてほしいですね。大変ではありますが、楽しく自由に参加できるHIOKI祭りをこれからも続けていってほしいです。



English Ver



HIOKI

日置電機株式会社

HIOKI祭りとは

地域との交流の機会として、2000年から毎年夏の時期に本社を開放して開催しているお祭り。社員全員がホスト役として企画・運営を担い、地域の皆様をお迎えしています。屋外には特設ステージや30店舗以上の屋台が立ち並び、屋内(本社工場)では、電気工作やキッズ広場、会社見学会といったイベントを開催しています。 第22回 HIOKI祭り 9月6日(日)開催



おかげさまで90周年。これからも「測る」を真摯に。
www.hioki.co.jp

90周年
記念サイト

